

流行状況

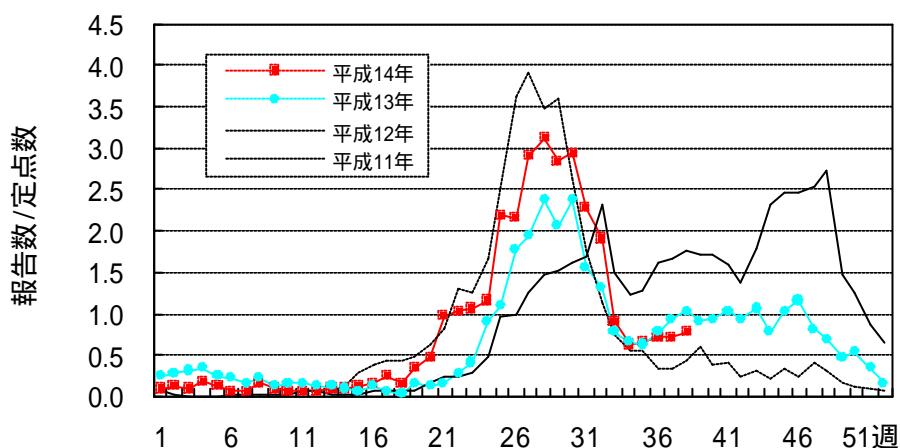
手足口病 夏かぜの一つ。ウイルスの飛沫、経口、水疱からの感染

口の中、手や足の先の水疱性発疹

・ **夏のウイルス感染症**

- ・ 定点当たりの報告数は 0.79 (前週 0.72) と同程度に推移

手足口病



マイコプラズマ肺炎 マイコプラズマとよばれる病原体による空咳と胸痛が

特徴的な肺炎

- ・ 基幹定点から **1 例** の患者報告あり。
- ・ **3 定点** からコメントでの患者発生報告あり。

感染症についての説明及びグラフ総覧については、

愛知県衛生研究所のホームページをご覧ください。

(<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/>)

定点の先生方からのコメント

尾張西部地区

病原性大腸菌 O18、カンピロバクタ - 2歳男

(尾西市 城後小児科)

4歳男 無菌性髄膜炎

(一宮市 あさのこどもクリニック)

溶連菌感染症が少し増加しています。

(江南市 みやぐちこどもクリニック)

カンピロバクタ -、手足口病、ムンプス散発しています。

(岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック)

手足口病が流行してきました。

(春日町 丹羽医院)

エロモナス* 28歳男

(師勝町 医療法人師勝クリニック)

* エロモナス：食中毒原因細菌の1つ

25歳男 マイコプラズマ肺炎

(師勝町 田中クリニック)

尾張東部地区

高熱4日つづく疾患の中にアデノウイルス感染症がみられます。

マイコプラズマ感染もあります。

(瀬戸市 津田こどもクリニック)

今週は特に目立った感染症は認められませんでした。幼児で1~2日の発熱のみの症例が多くみられました。

(尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院)

感染症はありませんでした。

(春日井市 かちがわ北病院)

今週はめだったものありません。

(春日井市 朝宮こどもクリニック)

サルモネラ、カンピロ胃腸炎が多く見られます。

(小牧市 志水こどもクリニック)

マイコプラズマ

(大府市 小児科内科児玉クリニック)

西三河地区

カンピロバクタ - 腸炎 13 歳男、4 歳男

(豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック)

8 ヶ月女 カンピロバクタ - 、エルシニア、病原性大腸菌 O6

(岡崎市 医療法人深田小児科)

1 歳男 カンピロバクタ -

(岡崎市 花田こどもクリニック)

5 歳女、8 歳女 カンピロバクタ -

7 歳女 カンピロバクタ - 、病原性大腸菌 O166 VT -

4 歳女 サルモネラ O9

3 歳男 病原性大腸菌 O18 VT -

(岡崎市 にいのみ小児科)

3 歳男 サルモネラ O7

(岡崎市 医療法人川島小児科水野医院)

2 歳男 サルモネラ O9

(幸田町 とみた小児科)

手足口病 保育園で小流行

(西尾市 やすい小児科)

東三河地区

近くの保育園で水痘が流行しはじめました。

(豊橋市 あずまだこどもクリニック)

1～3類感染症の発生状況

パラチフス

番号	報告 保健所	年齢	性別	発病 月日	初診 月日	診定 月日	菌型等	備考
1	豊田市	22	男	9/1	9/3	9/20		推定感染地(インドネシア) 感染経路不明

全数把握の4類感染症の発生状況

後天性免疫不全症候群 1例(AIDS) 感染経路不明

急性ウイルス性肝炎 1例(B型) 感染経路不明

第36週(14年9月2日～9月8日)の4類感染症の全国状況

定点把握の対象となる4類感染症(週報対象のもの)

感染性胃腸炎は定点当たりの報告数は少ない時期であるが、過去5年間の同時期に比べるとかなり多く、都道府県別では福井県(6.0)、宮崎県(5.4)、大分県(5.2)が多い。水痘も少ない時期であるが、過去5年間の同時期に比べて定点当たりの報告数がかかなり多く、都道府県別では宮崎県(1.7)からの報告が多い。マイコプラズマ肺炎は依然として、定点当たりの報告数が1999年から2001年の平均より多く、都道府県別では、新潟県(0.6)、宮崎県(0.6)が他県よりわずかに多い。他の疾患の定点当たり報告数は、過去5年間の同時期と比べて多くなってはいないが、手足口病は先週から引き続きわずかながら増加に転じ、都道府県別では北海道(2.4)と愛媛県(2.3)からの報告数がやや多い。突発性発疹は先週から今週にかけて、今までのところで最も高いピークを形成している。流行性耳下腺炎と流行性角結膜炎の定点当たり報告数は少ないが、都道府県別で前者が宮崎県(2.4)からの報告が多く、後者は群馬県(7.6)からの報告数が非常に多い。無菌性髄膜炎は第30週(7月22～28日)を境に減少を続けており、ほぼ1999年～2001年並の報告数となった。咽頭結膜熱とヘルパ

ンギ - ナも引き続き減少している。成人麻疹を除く麻疹の報告数もさらにゆっくりと減少を続けている。インフルエンザと風疹は、引き続き定点当たりの報告数が共に 0.01 と非常に少ない。

(Infectious Diseases Weekly Report より抜粋

厚生労働省感染症研究所感染症情報センター - 感染症情報室提供)

詳細は感染症情報センター - のホームページ (<http://idsc.nih.go.jp/kanja/index-j.html>) の感染症発生動向調査週報をご覧ください。

愛知県感染症情報

平成 14 年 9 月 20 日

愛知県衛生研究所企画情報部 (文責 磯村)

運動会日和りが続くようになりました。公園では遠足の子供達の黄色い帽子が目立つようになりました。いつも貴重な情報を有難うございます。8 月後半 / 9 月前半のまとめをお送りします。

- 1 名古屋地区 : E C H O ウイルスの髄膜炎の流行は消失したようです。この涼しさが続けばエンテロウイルスは下火となり、感染症ではなくて気管支喘息で救急外来が多忙となるかと思えます。第二日赤岩佐先生からは入院患者でサルモネラ腸炎が目立った、千種区今枝先生からは 7 歳の姉を発端とした潜伏期 8 - 10 日の伝染性紅斑同胞 3 例あり、手足口病と突発疹散発、三菱病院岩間先生からは細菌性腸炎が多く、起炎菌は病原性大腸菌 O 1、O 6、O 18、O 25、サルモネラ、カンピロバクター、脱水による入院例あり、中京病院柴田先生からは手足口病など夏カゼと、細菌性靱部リンパ節炎による入院が目立つ、労災病院山田先生からは百日咳、手足口病、サルモネラ腸炎、マイコプラズマ肺炎、ブ菌性火傷様皮膚症候群、膿痂疹、大同病院水野先生からは細菌性腸炎 (カンピロ + サルモネラ)、マイコプラズマ肺炎が目立ち、百日咳の乳児例 (比較的軽症) が続いたとのお手紙をいただきました。

- 2 尾張地区：犬山市武内先生からは感染性胃腸炎、ムンプス、水痘散発中、江南市昭和病院西村先生からは入院患者で伝染性膿痂疹が目立つ、常滑市民病院上田先生からは手足口病、ヘルパンギナ、ウイルス性腸炎、細菌性腸炎（病原性大腸菌、サルモネラなど。脱水による入院あり）、仮性クループなどが目立つとのことのお手紙でした。
- 3 三河地区：トヨタ病院木戸先生からは喘息発作が目立ちRSウイルス感染症1例、川崎病散見、安城厚生病院小川先生からは感染症は少ない、知立市近藤先生からは水痘がやや多くムンプスも発生中、咽頭結膜熱の小流行あり、感染性胃腸炎（カンピロ、サルモネラ）とムンプス散発中、碧南市永井先生からは水痘、ムンプスが時々あり、手足口病がたまにあり、豊橋市宮澤先生からは水痘、ヘルパンギナ、サルモネラ菌腸炎など、いずれも少数例とのことのお手紙でした。有難うございました。

WHO 疫学週報抜粋抄訳

平成 14 年 9 月 20 日

愛知県衛生研究所企画情報部（文責 磯村）

2002 年 8 月 2 日号（77 巻 31 号）

世界のコレラ。2001 年。年間 184,311 例、58 カ国から報告。エルトル型。全体の死亡率 1.48%（前年度 3.6%。南アフリカの流行で死亡率が低かったため。他のアフリカ地区では相変わらず死亡例が多く 30%に及んでいる。アフリカ諸国の発生数が 173,359（世界の 94%）、アジア地区が 10,340 例と増減なく、南北アメリカ 535 例で 83%減となっている（世界地図あり）。南アフリカ、モザンビク、マダガスカル、象牙海岸、コンゴ共和国などが目立っている（90-01 年の報告国数推移と患者数のグラフあり）。コレラワクチンは不活化ワクチン（2 回接種で有効率 85-90%：バングラデシュ）と弱毒生ワクチン（1 回接種で有効率 95%：米国の成人）が試験接種中で流行地における緊急接種も検討されている。

コレラ。情報網。WHO のネットワーク一覧。

インフルエンザ（02 年 7 月）。チリ。A 型。

7 月 26 日 - 8 月 1 日届出。コレラ：ブルンジ、モザンビク、ニジェール、アフガニスタン、香港（輸入例）。

2002年8月9日号(77巻32号)

急性水様性下痢。アフガニスタン。最近3週間、同国保健省がカブール地区で6,691例の急性下痢(死亡3例)患者発生を報告。パキスタン国立衛生研究所でコレラ菌陽性。同保健省は国連、NGO各機関と協力で対策会議発足、調査開始。

コレラ。ブルンジ。7月15日時点で217例(死亡2例)報告。原因は安全な水供給不足、水源の汚染。政府は国連、国境なき医師団などのNGOの協力で対策開始。

デング出血熱。中米。02年7月、ホンジュラス(3,993例、死亡8例、出血熱545例)とエルサルバドル(2,249例、死亡6例、出血熱156例)から報告があり、両国とグアテマラの3カ国で緊急対策会議開催予定。

コレラ。ニジェール。7月9日-22日、104例(死亡8例)、南部のベニンとナイジェリアとの国境地帯で発生。エルトル型。住民教育と井戸の消毒開始。

ブルリ潰瘍：熱帯潰瘍。不潔な皮膚、特に下肢の外傷から感染、深くえぐれた潰瘍となり運動傷害、皮膚欠損をおこす。分布は熱帯全域(特に不潔な水供給、清潔な衛生器材不足など熱帯途上国に多発。古くから知られているが研究、対策立案は遅れている。本報告はWHOのコメントとして疫学調査法から予防までの総説。

8月2日-9日届出。コレラ：ウガンダ。

愛知県感染症情報

2002年第1週～第38週(平成13年12月31日～平成14年9月22日)(累計)

愛知県衛生研究所

愛知県	定点数					インフルエンザ	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	風疹	ヘルパンギーナ	麻疹	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	急性脳炎 (日本脳炎を除く)	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)	成人麻疹	
	インフルエンザ	小児科	眼科	STD	基幹																						
愛知県 (名古屋市を含む)	191	182	35	51	13	35,688	500	5,291	26,343	9,670	5,800	1,910	4,928	68	105	6,619	2,143	6,777	22	783	4	10	97	79	1	22	
総数 (名古屋市は除く)	121	112	24	37	12	28,055	331	3,718	17,744	7,329	3,802	1,477	3,785	47	72	5,569	1,696	5,576	13	575	4	10	97	79	1	22	
名古屋市	70	70	11	14	1	7,633	169	1,573	8,599	2,341	1,998	433	1,143	21	33	1,050	447	1,201	9	208							
尾張東部	瀬戸	9	9	2	3	1	2,301	39	543	1,253	470	489	53	221		6	200	80	426	3	29			34			
海部津島	津島	7	7	2	2	1	1,229	15	78	1,163	415	178	109	153	1	7	374	80	281	1	31	1		4			
尾張中部	師勝	4	4	1	1		794	2	24	1,362	115	64	21	77		6	131	29	24	1	22						
尾張西部	一宮	16	12	3	4	1	2,068	43	396	2,614	747	333	86	441	3	3	375	254	344	1	45	1	2	48	2		
尾張北部	春日井	9	9	2	3	1	1,955	15	428	857	832	494	152	325	5	7	333	134	273		37		1	1	3	6	
	江南	6	6	1	2		1,780	54	369	1,627	502	192	99	103	1	5	405	67	261		32						
知多半島	半田	6	6	1	2	1	1,319	32	102	557	289	146	233	171	2	3	127	135	273		15	3	1		1	12	
	知多	7	7	2	2		2,383	36	117	1,039	487	450	102	273	5	8	495	226	249		28						
西三河南部	岡崎	12	8	2	3	1	2,984	19	372	179	872	369	196	567	12	3	586	78	766	1	123						
	衣浦東部	11	11	2	4	1	3,475	10	304	1,088	782	211	124	365	6	8	594	211	317	2	23		1	1	1		
	西尾	4	4	1	1	1	281	4	60	495	233	44	14	92		6	251	24	123	1	55		1	11	2	3	
西三河北部	豊田市	8	8	2	3	1	1,416	18	160	962	458	280	71	244	10	7	338	154	684		55			2	27		
	加茂	3	3		1		366	2	25	354	97	84	16	88			50	41	250								
東三河南部	豊橋市	8	8	2	4	1	3,013	18	506	2,284	549	221	101	365		1	608	76	727	1	76		3		31		
	豊川	9	8	1	2	1	2,557	24	231	1,909	427	226	96	288	2	1	669	99	488	2	4				8	1	1
東三河北部	新城	2	2			1	134		3	1	54	21	4	12		1	33	8	90								

